

丈夫で育てやすい。周年花をよくつける。

< 植物名 >

ユーフォルビア

ハナキリン

黄色

水やり

乾かし気味に管理する。特に越冬中は水やりを控えめに。

置き場所

夏は戸外、冬は室内の、春・秋は室内外の日当たりの良い場所に置く。

用土肥料

特記事項なし。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿木

冬越し

2～3 で冬越しする。

使い方 鉢植えなど

学名 Euphorbia milii

英名

属名 トウダイグサ

科名 トウダイグサ

性状(分類) 多年草

原産地 マダガスカル

花の色 黄

開花期 周年

購入時期

草丈 100～200 cm

ID 849

季節 春、夏、秋、冬、

JFコード 21332



冬越しと置き場所

丈夫で育てやすい。夏は戸外、冬は室内の、春・秋は室内外の日当たりの良い場所に置く。特に冬場は、室内の暖かい場所に置いてよく日に当てるようにすると形よく生長する。2～3 で冬越しする。

その他の解説

特徴1

サボテンのモクキリンによく似た姿をしており周年よく花をつけることから、ハナキリンの名がついた。丈夫で育てやすい。日当たりの良い場所に置き、乾かし気味に管理する。

特徴2

茎にするどいトゲがあり、茎の頂部の生長点にのみ葉をつける。赤い花弁に見えるのは苞で、花はその中心に小花が咲く。サボテンのモクキリンによく似た姿をしており周年よく花をつけることから、ハナキリンの名がついた。英名は“キリストの棘”という意味である。